

ひょうご日本歌曲の会 会報22号

2023. 10

芸術の秋到来！本公演「新しい日本の歌15」
今年も11月の開催です。

● 「新しい日本の歌15」コンサート

日時 11月24日金曜日19時開演

場所 兵庫県立芸術文化センター小ホール

本年は6名の作曲会員により以下の作品が発表される予定です。

モンゴル

ふるふるさくら — 京都

ながれ ほし ながれ

五月の朝

秋がきて

おくりもの

ひとひらの春

蓮

※ 本年度から重複しての作曲が可能となっています。

また新作ではありませんが、下村正彦さん、古瀬徳雄さんの下記作品を追悼演奏していただく予定です。長年理事をつとめられ、当会のために、また兵庫の日本歌曲の発展のために尽力されたお二人の作品の中から、演奏者に2曲ずつ選曲していただきました。

古瀬作品

豆のうた 詩 由良佐知子

花畑 詩 由良佐知子

下村作品

あなた 詩 浜田多代子

アルカディア・雪ん子 詩 香山 雅代

1年に一度の新作発表の日です。是非お越しくださって会員相互の親交を深め、新しい曲が生まれる瞬間の喜びを共に分かち合いましょう。

※ 招待券を同封しております。どうしてもご自分が参加できない場合には、他の方にお譲りください。追加チケットは事務局、関係者からお求めください。

多くの方に来ていただけますよう、お声かけよろしく願いいたします。

● 合同練習のご案内

「新しい日本の歌」のコンサート前には、「合同練習」を行っております。これは、詩人、作曲家、演奏家が一同に集って、新しい歌曲を生み出すための意見交換、アドバイスなどをする会です。近年は事前のピアノ合わせなどに作詩者が同席することもあるようですが、ピアノ合わせとは違いこの会は公開されているため会員ならばどなたでも参加できます。残念ながら今年は演奏家の都合で欠席の班もありますが、新しい歌曲が生まれる工程に興味を持たれた方は、事務局までご連絡の上ご参加ください。

日時 11月4日(土)17時～19時(予定)

場所 神戸学生青年センター

(阪急神戸線 六甲駅南すぐ)

神戸市灘区八幡町4-9-22

六甲駅改札口を出て右手へ、出口④

エレベーターで地上へ。

エレベーターを出て右手へ、約100m。

